

みんなの写真館



「みんなの写真館」では、市民の皆さんから応募していただいた写真の中から選考して、毎月一枚の写真を紹介しています。皆さんの広報紙を皆さんの写真で彩ってみませんか？応募された作品の著作権などにつきましては、採用不採用問わず、市に帰属するものとします。返却もしませんので、あらかじめご了承ください。毎月、市ホームページでも数枚紹介しています。

対象 市内に在住、通勤・通学している人
募集作品 市内で撮影したもの、または市民を撮影した未発表のもの
 ※人物写真につきましては、被写体の承諾を受けてください。
写真サイズ 2L以上（データの場合は、1M以上3M以下）

【今月の一枚】



「菊桃の咲く町」
 大森 輝生さん（錦町）

6月1日号募集期限 4月25日(必着)
 住所、氏名(フリガナ)、電話番号、作品名、撮影場所、撮影日を記入の上、写真を添えて秘書広報課広報班まで提出。またはメールでも受け付けます。
 ☐ kouhou@city.iwakuni.lg.jp

市長夢日記 Vol.92

夢をかたちに

福田 良彦



2月26日、「車座ふるさとトーク」が市役所で開催されました。車座ふるさとトークとは、大臣、副大臣、政務官が全国各地に赴き、地域の方々との対話を通じて生の声を聞き、政策にいかすとともに、国の重要政策について説明する取り組みです。本市でのトークテーマは「子供の

安全や事故防止」であり、内閣府で消費者行政を担当する松本洋平内閣府副大臣が来庁されました。私も会場でトークの様子を見学しましたが、教育・行政関係者、地域コミュニティ団体などから参加された方々から、それぞれの立場で、子供の安全に関わる取り組み事例などについて発言がありました。

松本副大臣は皆さんの発言に熱心に耳を傾け、今日の意見を参考にしたいと述べられたことから、今回の車座ふるさとトークで出された地域の声が、国の政策にいかされることを期待いたします。



岩国市民憲章

錦帯橋に象徴される美しいまち岩国
 わたしたちは この地を愛し
 ふるさとが育てた偉人に学び
 教養を高め
 誇れる岩国を築き 引き継ぐために
 この憲章を定めます

大切にしたいもの

それは みんなの夢 みんなの命

守りたいもの

それは 豊かで美しい自然

伝えたいもの

それは 歴史や伝統 文化の薫り

広げたいもの

それは 世代や地域を超えた人の和

創りたいもの

それは 岩国の輝かしい未来

(平成23年1月1日制定)